



2023年2月10日

各位

会社名 アンジェス株式会社
代表者名 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証グロース)
問合せ先 経 理 部 長 櫻井 純
<https://www.anges.co.jp/contact/>

営業外収益及び営業外費用並びに特別損失の計上に関するお知らせ

2022年12月期連結会計年度(2022年1月1日から2022年12月31日)における、営業外収益及び特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上

①補助金収入

当社は、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(以下「AMED」といいます)より採択された創薬支援推進事業「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対するワクチン開発」に関する委託研究開発契約に基づき、当該開発費に対し助成金を受けております。本契約に基づき、AMEDより既に入金が行われておりましたが、2021年度分につきましては本契約の適正な執行確保のための検査が2021年12月期連結会計年度末で未確定であったことから前受金に計上しておりました。当連結会計年度において、2021年度分についての確定検査結果通知を受領したことから、当該年度委託研究開発費を前受金から営業外収益に振替え、補助金収入として118,181千円を計上いたしました。

また、当社と共同開発契約を締結しているカナダのバイオ医薬品企業であるVasomune Therapeutics Inc.が、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)を標的とする同社の主要な候補薬であるAV-001の継続的な開発のため、カナダ政府及び米国国防総省より補助金を受領し、当社開発費用の分担に応じて獲得した補助金を補助金収入として275,332千円計上いたしました。

この結果、補助金収入総額は393,514千円となりました。

②為替差益

外国為替相場の変動により、主に米ドル建てによる外貨預金及び外貨建関係会社貸付金で評価替えを行ったことにより為替差益1,322,156千円を計上いたしました。

2. 営業外費用の計上

新株予約権の行使に伴う登録免許税および証券代行手数料の発生等により、株式交付費を24,949千円計上いたしました。

3. 特別損失の計上

①減損損失

当社が保有する固定資産につきまして、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、投資額と投資期間全体を通じた回収可能額について比較検討した結果、「医薬品開発ビジネス」の固定資産につき104,800千円を減損損失(特別損失)として計上することといたしました。

②投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券について、簿価に比べて時価が著しく下落したため、減損処理による投資有価証券評価損 6,048 千円を計上いたしました。

なお、詳細につきましては本日開示いたします、2022年12月期決算短信〔日本基準〕（連結）をご参照下さい。

以 上